

取り組みについて発表があった。

## エ 研究協議

第一分科会「生涯学習のまちづくりを推進する組織整備の進め方」

第二分科会「生き生き学び合えるライフスタイルに応じた学習機会の提供のあり方」

住民の声を十分に反映し行政の協力を得て推進できるように活発な意見の交換が行われた。

④ 参加者 166人

## (2) 県中地区

① 期日 平成2年11月28日

② 会場 郡山市視聴覚センター

③ 内容・方法

### ア 基調提言

○「社会教育施設のあり方」

郡山少年自然の家所長 丹治 成男

○「郡山市生涯学習推進の状況」

郡山市教委社会教育課長 木伏 高德

○「学習情報提供の進め方」

須賀川市教委社会教育主事 佐藤 高実

○「生涯学習のあり方」

遠藤婦人教育指導員

### イ 実践発表・研究協議

ビデオを見た後、各地の実践発表が行われた。

「郡山・登山教室」余暇の活用、健康増進のために。

「古殿・外国青年交換会、すごい人紹介コーナー」

「大越・生涯学習体勢」町民憲章を柱に基盤整備

「常葉・ビートルプラン」特色ある町づくり等事業内容の質問や活発な論議が行われた。

④ 参加者 147人

## (3) 県南地区

① 期日 平成2年11月13日

② 会場 西郷村文化センター

③ 内容・方法

### ア シンポジウム

テーマ「生き生き学びあう生涯学習のまちづくりをどう進めたらよいか」

#### 実践報告

○テーマ 「白河市における生涯学習の取り組み状況について」

○報告者 白河市教育委員会社会教育主事 遠藤 毅

○テーマ 「棚倉町が推進しようとしている生涯学習推進体制について」

○報告書 棚倉町教育委員会社会教育課長 藤田喜作 事例発表

○「県生涯教育推進会議の経過やこれからの具体的な方策について」県生涯教育推進会議議長 鈴木完一

○「企業経営者として、生涯学習の取り組み状況と今後のあるべき姿について」

白河オリンパス株式会社総務課長 古田日出男

○「各種の学習を提供しながら集める会から集まる会への脱皮について」

矢祭町教育委員会社会教育主事 佐藤 正弘

○「自ら進んで学ぶ姿勢こそ生き生き学びあう学習」

西郷村お母さんゼミナール学級生 橋場八代子 研究協議

○第一分科会「生涯学習のまちづくりを推進する組織整備の進め方」

○第二分科会「生き生き学びあえるライフサイクルに応じた学習機会の提供の在り方」

○第三分科会「生き生き学びあえる学習グループの在り方」

講演「生涯学習のまちづくりをどう進めたらよいか」

講師 全国視聴覚教育連盟常任理事

事務局長 関口 勇

④ 参加者 219人

## (4) 会津・南会津地区

① 期日 平成2年10月5日

② 会場 下郷町 町民会館

③ 内容・方法

### ア 講演

(ア)テーマ「地域の特色を生かしたまちづくりと生涯学習の推進について」

(イ)講師 福島大学行政社会学部助教授 栗原るみ

### イ 事例発表

(ア) 生涯学習のまちづくり

南郷村教育委員会主事 角田 厚

(イ) 生き生き学び合えるライフサイクルに応じた学級・講座の提供とその課題

田島町中央公民館庶務係長 星 徳夫

(ウ) 私達はこのように生き生き学び合っている

只見町しゃくなげ学級学生代表 目黒タマキ

### ウ 研究協議

(ア)第一分散会 生涯学習推進体制の整備に関する諸生涯学習推進体制の整備に関する諸問題

(イ)第二分散会

ボランティア活動の現状や後継者育成について

(ウ)第三分散会

世代間交流事業や青年対象の事業等について

④ 参加者 177人

## (5) 相双・いわき地区

① 期日 平成2年11月27日

② 会場 相馬市民会館

③ 内容・方法

### ア パネルディスカッション

(ア)テーマ「生涯学習のまちづくり」

(イ)講師

県海浜青年の家指導課長 二瓶 新平

青少年育成県民会議推進委員 椎谷 節子

飯館村若妻の翼参加団員 菅野 クニ

原町市生涯教育推進会議委員、高橋 義一

### イ 研究協議

第一分科会「生涯学習モデルまちのとりくみ方」

第二分科会「生涯学習に関する諸事業を実施する各